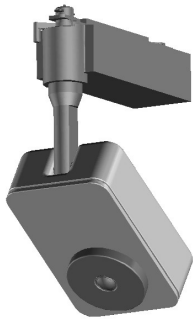


取扱説明書

ダクトレール設置型AIネットワークカメラ

ductrAlca（ダクトレイカ）



対象シリーズ	NS-DK**WDAシリーズ	NS-DK**WLAシリーズ
取付場所	ダクトレール専用	

お客様へ

- ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 施工の前にこの説明書をよく読み、正しく安全にご使用ください。

●【取り付け・取り扱い上の注意】

⚠ 警告：重大な人身事故の原因となる危険を示しています。

⚠ 注意：物損及び障害事故の原因となる危険を示しています。

⚠ 警告

- 機器の取り付けは、本体表示並びに本取扱い説明書に従ってください。取り付けに不備があると落下、感電、漏電、火災の原因となります。
- 本機器はダクトレール専用機器です。指定以外の取り付けを行うと落下、感電、漏電の原因となります。
- 本機器は一般屋内専用です。直接、雨・風の当たる場所、屋外・軒下及び湿気のある場所では使用しないでください。感電や漏電の原因となります。
- 振動や衝撃のある場所、粉塵の発生・滞留する場所（工場やトンネル内等）では使用しないでください。感電や漏電の原因となります。
- 機器を改造したり、部品を変更したりしないでください。落下、感電、漏電の原因となります。
- 12V及びリモコン付きダクトレールには取り付けできません。
- お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 機器を布や紙などの可燃物で覆ったり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。

⚠ 注意

- 本機器は5℃から35℃の範囲で使用できます。低温や高温で使用しますと故障の原因となります。
- 指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。間違って使用すると故障や火災の原因となります。（装置の定格電圧と電源電圧は装置を取り付ける前に必ず確認してください。）
- USB給電は出力が2 A以上のアダプタを使用してください。間違って使用すると故障や火災の原因となります。
- 機器盗難などの傷害または紛失による画像流出に十分ご注意ください。
- 画像の撮影や取り扱いには十分ご注意ください。各法律や法令を遵守しお使いください。

* 盗難などの傷害等または撮影した画像の取り扱いに係る訴訟や損害および、個人情報保護に関する条例に対する対応についても弊社は責任を負いかねます。

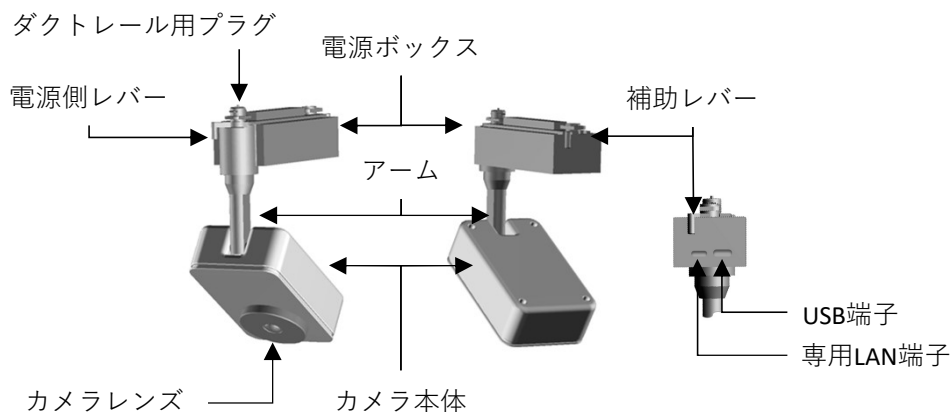
お手入れについて

- 直接水洗いしないでください。
- 乾いた柔らかい布で拭き取るか、柔らかい布を中性洗剤の1～2％程度の水溶液に浸しよく絞ってから汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤は使用しないでください。変色や劣化の原因となります。
- 洗剤、アルコール、薬品、殺虫剤等を掛けたりしないでください。変色や劣化の原因となります。

その他

- 動画保存管理ソフトウェアは添付しておりません。（別途ソフトウェアをご準備ください）
- 本機器有線LANモデルへの接続には必ずCAT.5以上のLANケーブルをご使用ください。

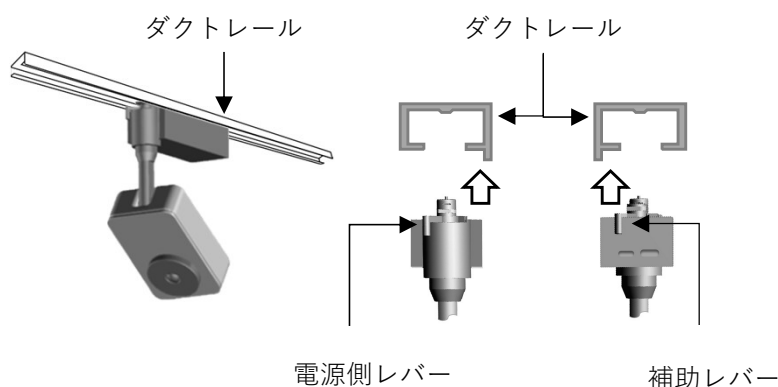
● 【各部の名称】



- 付属品
専用有線LANケーブル
※有線LANモデルのみ



● 【取り付けかた・外し方】



1. 天井に取り付ける前に、装置重量に十分耐えられるよう、天井面の強度を確保してください。
2. ダクトレール（別売）を天井に取り付けてください。
3. 電源ボックスを持ちダクトレールへ差し込み電源側レバーと補助レバーをそれぞれ取付側に90°回転させてください。
* 取付方向が異なるとレバーで固定できません。
4. 必ず電源側レバーと補助レバーが固定されていることを確認してください。
5. 機器を外す場合は電源ボックスを押さえ電源側レバーと補助レバーをそれぞれ取外し側に90°回転させて外して下さい。

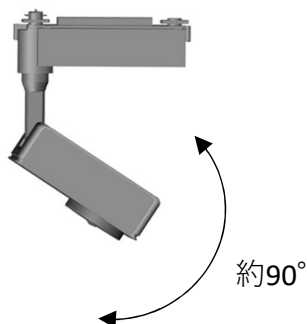


警告

- ・ダクトレールの設置工事は電気工事士の資格が必要となります。
- ・傾斜天井には取り付けないでください。落下の原因となります。
- ・機器の取り付けや取り外しを行う場合、必ずダクトレールの電源を切って実施してください。感電や漏電の原因となります。

● 【カメラの向きについて】

・カメラ部縦回転



・カメラ部横回転



1. カメラ本体の可動範囲は鉛直方向約90°、水平方向0～約300°です。
2. 調整は電源ボックスを押さえて、カメラ本体の向きを調整してください。



注意

- ・可動範囲を超えて操作を行うと、破損や故障の原因となります。

● 【保証について】

●保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。保証期間内に故障した場合は無償交換いたします。

●保証期間内でも次の場合は原則として有料となります。

- ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損。
- ② お買い上げ後の輸送、取り付け、落下などによる故障及び破損。
- ③ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び破損。
- ④ 施工上の不備に起因する故障や不具合。
- ⑤ 日本国内以外での使用にによる故障や不具合。

● 【お問合せについて】

●修理・お取り扱い・ご不明点などはお買い上げの販売店へご相談ください。